特許ニュースは

●知的財産中心の法律、判決、行政および技術開発、技術 予測等の専門情報紙です。

定期購読料 1 カ年75,090円 6 カ月39,165円 本紙内容の全部又は一部の無断複写・複製・転載及び (税・配送料込み)

入力を禁じます(著作権法上の例外を除きます)。

令和7年 1月22日(水) (2025年)

No. 16306 1部377円 (税込み)

発 行 所

一般社団法人 発明推 淮 会

東京都港区虎ノ門2-9-1

虎ノ門ヒルズ 江戸見坂テラス

郵便番号 105-0001 [電話]03-3502-5493

発明推進協会ウェブサイト https://www.jiii.or.jp

Ħ 次

☆第6世代移動通信システム(6G)の特許出願 および国際標準化にかかる先進国の動向 … (1)

第6世代移動通信システム(6G)の特許出 願および国際漂準化にかかる先進国の動向

三菱UFJリサーチ&コンサルティング株式会社

河野 隼司

1. はじめに

近年、気候変動に伴う風水害や地震・噴火等の自 然災害が一層激甚化・頻発化しつつある。また、ロ シア・ウクライナ戦争やパレスチナ問題等の国際紛 争の長期化、中国による南シナ海や台湾近海での活 動など、各国における外交安全保障の要請も高まっ ている。自然災害や戦争といった有事の状況におい て各主体が最善の判断を下すためには、信頼性が高

い情報の獲得が必須であり、それを支えるのは強靭 かつ安定性のある情報通信インフラである。

米国は、2018年のトランプ政権以降、ICT機器を通 じた情報流出の懸念とともに、国際的な技術開発競争 で優位に立とうとする思惑から、中国のICT企業への 規制を強めている。情報通信インフラを自国で(または 連携している国家から)調達することは、安全保障政策、 産業政策の両面から一定の合理性がある。実際、通信

令和6年 職員録

編集·発行 国立印刷局 2024年12月刊 A5判



中央官庁等 上巻

> 立法、行政、司法の機関、独立行政法人、国立大学法人、特殊法人等事項(役職・氏名)を収録。 978-4-17-073701-0 税込価格 14,960円(本体価格 13,600円 消費税(10%)1,360円)

下巻 都道府県・市町村等

都道府県・市町村等の事項(役職・氏名)を収録。

978-4-17-073702-7 税込価格 14,960円(本体価格 13,600円 消費税(10%)1,360円)

法令全書 編集・発行 国立印刷局 B5判 定価 8,910円(本体価格 8,100円 消費税(10%) 810円) 令和6年12月号(令和7年1月25日発行) 及び令和6年総目録(令和7年3月中旬発行予定)をもって、廃刊となります。

ご注文は…各都道府県官報販売所及び政府刊行物センターへ

〒114-0003 東京都北区豊島 6 丁目 7-15 http://www.gov-book.or.jp 全国官報販売協同組合